

2.4 事業報告書

取組項目：イベントの報告

イベント報告

1. 日時 令和3年7月23日（金）
10時00分～12時00分，14時00分～16時00分
2. 場所 島根町小波海岸，松江市島根公民館
3. 参加者 一般参加者
4. 目的 ビーチクリーンとかつて海ごみであったプラスチックを用いた
アクセサリーづくりを通し，海ごみの新たな可能性を感じてもらうため
5. 内容
 - (1) 自己紹介で海の思い出を共有した後，小波海岸でビーチクリーンを実施
(30分)
 - (2) 公民館で海洋ごみを用いたレジンアクセサリーづくりをし，交流した。
(75分)

状況写真



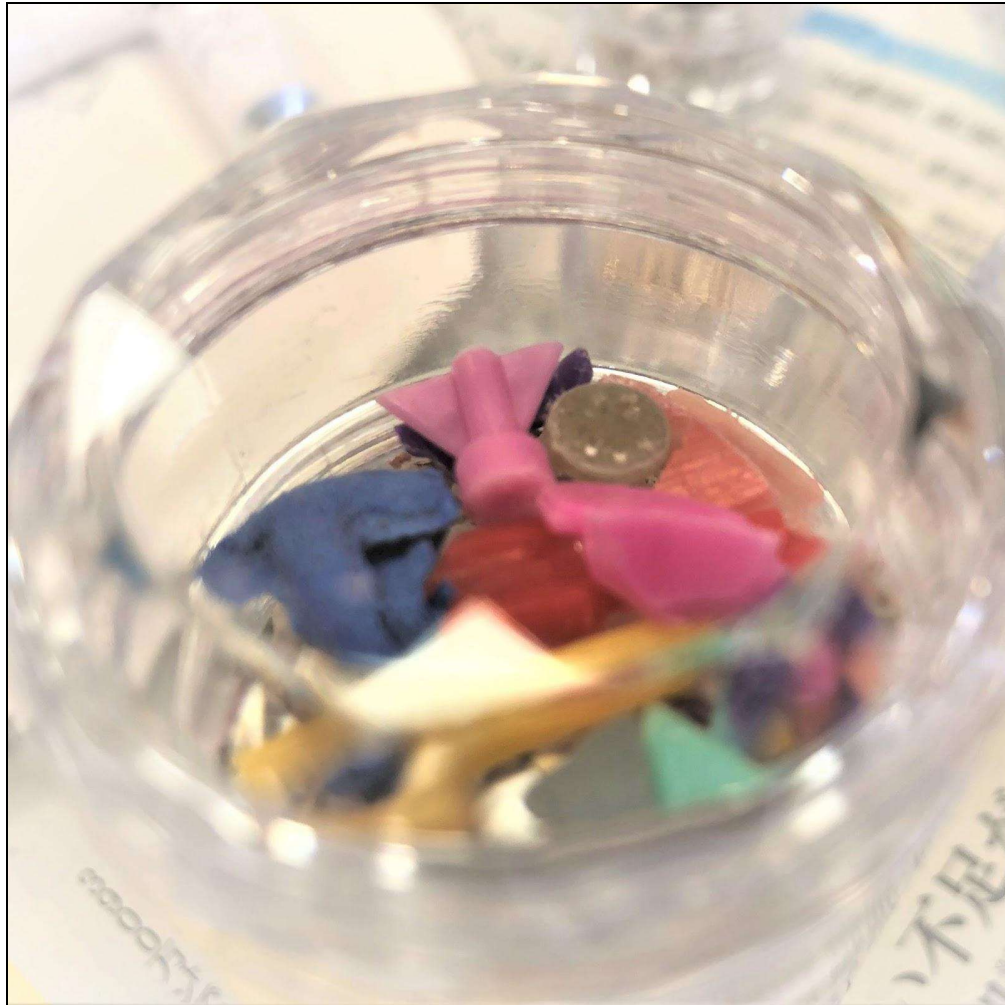
小波海岸でのビーチクリーン後の様子



アクセサリーづくりの説明の様子



アクセサリー作りの様子



アートピースの写真

2021年07月28日



報道関係者各位

しまね LINK

**海洋ごみをアートピースに生まれ変わらせる
島根町で Beach clean & Accessory を開催しました！
2021年7月23日 10時～12時, 14時～16時 【島根町小波海岸】**

しまね LINK は、ビーチクリーンとかつて海洋ごみであったプラスチックを用いたアクセサリーづくりを通し、海洋ごみの新たな可能性を感じてもらうために、7月23日に Beach clean & Accessory を開催いたしました。

このイベントは、次世代へ海を引き継ぐために、海を介して人と人とがつながる“日本財団「海と日本プロジェクト」”の一環です。





イベント概要

- ・ビーチクリーンを通し海洋ごみについて知ってもらい、それらが新しく生まれ変わる瞬間を参加者のみなさんと一緒に創りました。
- ・日程：2021年7月23日
- ・開催場所：小波海岸，松江市島根公民館
- ・参加人数：19人

ビーチクリーンとアクセサリーづくりを通じて海洋ごみの新たな可能性を創りました

はじめに参加者のみなさんにご挨拶をし、「海の楽しい思い出」についてお話をしました。その後、島根町の小波海岸でビーチクリーンを行い、海洋ごみの現状について実際に見ながらそれぞれが感じた気持ちを共有しました。アクセサリー・小物づくりでは、プラスチック海洋ごみと砂がすべて貝殻でできている小波海岸の貝殻を使い、海洋ごみがアートに生まれ変わる瞬間をみなさん自身の手で創っていただき、ヘアアクセサリーやストラップ、部屋のアクセントになる小物などたくさんの美しい作品が誕生しました。

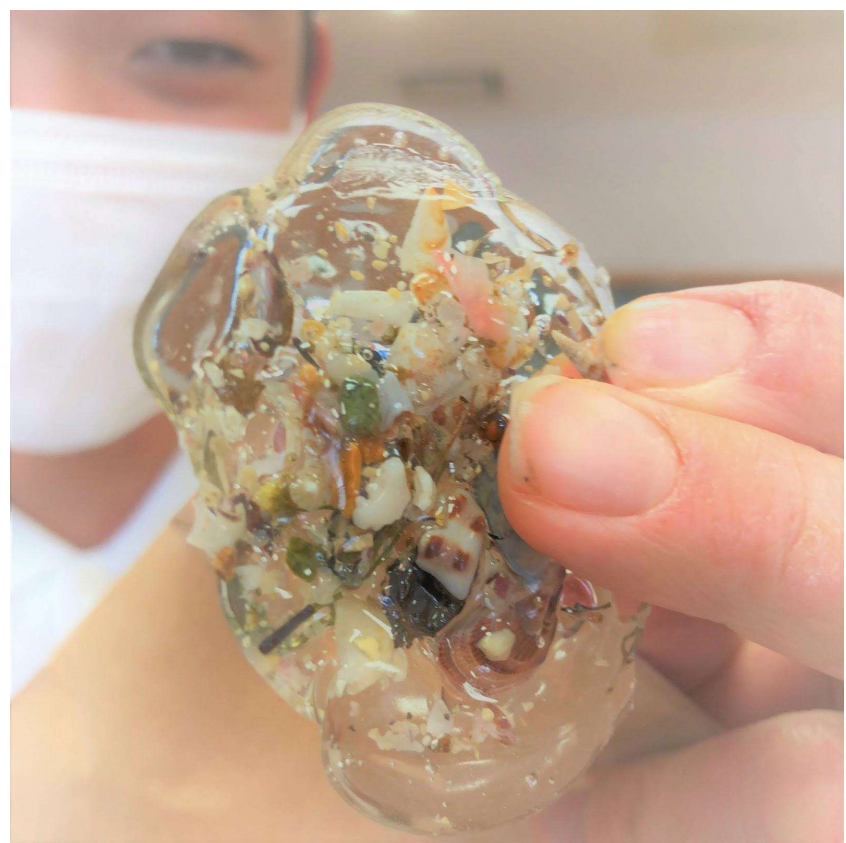
海洋ごみはアートピース

「Beach clean & Accessory」では3つのきっかけづくりを大切にしました。1つ目は、"海洋ごみの現状を知るきっかけづくり"です。海洋ごみは世界共通の問題であり地球で生きる全てのいきものにとって、現状を少しでも改善することが求められています。そのためにはまず現状を知ることが大切です。しかし、海とはあまり関わりのない地域で生活する方々や環境問題に関心のない方々には現状を伝えることが難しく、意識の格差が大きく開いている印象があります。そこで、アクセサリーという扉と海洋ごみという扉を結ぶことで、少しでも多くの方々に海洋ごみの現状について知ってもらうためのきっかけづくりを行いました。2つ目は、"海洋ごみの新たな可能性を感じてもらうきっかけづくり"です。この言葉は、海洋ごみをただのごみで終わらせるのではなくアートピースとして捉えることを表しています。例えば、海洋ごみで創ったアクセサリーを見て、「これは海洋ごみでできている！」とすぐに気づく方は少ないのではないのでしょうか。ビーチクリーンを通し、拾ったものを自らの手で生まれ変わらせることでアートとしての可能性を感じてもらうきっかけづくりを行いました。3つ目は、"日常生活の中で海洋ごみのことをふと思い出すきっかけづくり"です。アクセサリーや小物として形に残るものを作ることで、イベントが終わった後も、日常生活の中でふと思い出し、ごみを減らすなどのちょっとした行動を変えるきっかけづくりを大切にしました。

また、「ビーチクリーンだけでなく、アクセサリー作りもあったので娘とその友達ととても楽しく夢中になって参加できました。」「海ごみをなくしつつ、海ごみをアートに活かす。メッセージ性があってとてもいいと思いました。」などという感想をいただき、海洋ごみを知りながら楽しんでいただける素敵なイベントとなりました。







団体概要

団体名称 : しまね LINK
本社所在地 : 島根県松江市東津田町 765-3
電話番号 : 080-3379-0989
代表理事 : 石神夏萌
設立 : 2020年04月01日
URL : [https://facebook.com/しまね link-106662844793439](https://facebook.com/しまねlink-106662844793439)
活動内容 : 「私たちが、まず感じ、楽しく学ぶ。」ことを大切にしながら、海の問題に興味を持っている方だけではなく、環境問題に興味がない方や日常生活で海と関わりを持つことが少ない方にも、島根県海ごみ問題に興味を持ってもらうようなきっかけづくりを行っています。



日本財団「海と日本プロジェクト」

さまざまなかたちで日本人の暮らしを支え、時に心の安らぎやワクワク、ひらめきを与えてくれる海.そんな海で進行している環境の悪化などの現状を、子どもたちをはじめ全国の人が「自分ごと」としてとらえ、海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、オールジャパンで推進するプロジェクトです。

<https://uminohi.jp/>

お問い合わせ先

しまね LINK 広報担当 : 高尾朋佳

電話 : 090-5166-5684

メールアドレス : shimanelink3377@gmail.com

しまね LINK は、日本財団「海と日本プロジェクト」の一環として、次世代へ海を引き継ぐため、海を介して人と人がつながることを目的として、本事業を実施しています。

3. アート作品展示・アート制作

3.1 イベント概要

- ・ イベント名：海ごみでオリジナル作品をつくろう！
- ・ 日時：令和3年9月18日
- ・ 場所：イオンモール出雲
- ・ 参加数：約60名
- ・ 新規参加者数：約60名
- ・ 海洋ごみで制作したアート作品展示・アート制作を実施した。

3.2 イベントの様子



アート作品展示の様子1



アート作品展示の様子2



アート工作の様子



アートピース選びの様子

 ARTみゅーじあむ



他にもたくさんの
素敵なART作品が！！

2021.09.18

アートピース選びの様子

3.3 アンケート結果

□アンケート回答数：10

性別	人数（名）
男性	1
女性	9
その他	0

年代	人数（名）
10代	0
20代	0
30代	7
40代	3
50代	0
60代	0
70代	0
80代	0

イベントに参加した人	人数（名）
あなた（ご自身）	0
お子さま	8
あなたのお子さまと、あなたご自身（または保護者）両方	2

お子さまの年齢	人数（名）
未就学児	7
小1-小3	2
小4-小6	2
中学生	0
高校生	0
回答なし	1

居住地	人数（名）
島根県松江市	2
島根県出雲市	7
島根県大田市	1

イベントを知ったきっかけ（複数回答）	人数（名）
口コミ	0
テレビ	0
新聞・雑誌	0
WEB サイト	1
SNS	0
学校行事	0
通りがかった	7
その他	3
・スタッフの紹介	(1)
・イオンのイベント告知の看板	(1)
・風のうわさ（父）	(1)

参加理由（複数回答可）	人数（名）
海が好き	1
子どもに（海を）体験させたかった	3
海に興味があり、イベント内容も面白そう	2
海に興味はないが、イベント内容が面白そう	1
子どもだけで参加できる	1
親子で参加できる	3
自由研究の題材になる	0
費用がかからない・安価	3
知的好奇心が満たされそう	2
SDGs に興味があった	2
学校行事として	0
子どもが興味を持ったから	4
海の幸（食）に興味があった	0
その他	1
・作るのが好き	(1)

海への関心は高まったか	人数（名）
高まった	9
高まらなかった	1

☆海への関心の高まり度 90%

イベントの満足度	人数 (名)
満足したし、また参加したい	10
満足したが、1回でいい	0
どちらともいえない	0
一部満足できなかったが、また参加してもいい	0
満足できなかった.もう参加しない	0

☆満足度 100%

(※満足したし、また参加したいと満足したが、1回でいいと回答した人の割合)

⇒その理由

- ・子どもの想像力が楽しかった.

○他にあると参加したいイベント

- ・海ごみ拾い
- ・ごみ拾いで拾った重さで順位を決めるイベント (おさるのジョージでやってたので)

○感想

- ・海外から流れてくるごみも沢山あるのにびっくりした.
- ・実際に落ちていたごみとふれあう事で、海への関心が深まりました.
- ・子どもの自由の発想で物づくりの楽しさを体験でき、良かったです.
- ・家でもやってみようと思います.海が近くて好きなので...お姉さんたちが助けてくださったので子どもの満足のいく作品ができました.ありがとうございました!
- ・プラスチックがたくさん落ちているなと思いました.このように、子どもが遊んで想像力を使って再利用できることは良いことだと思いました.
- ・親子で楽しい時間が過ごせました.子にリサイクルについて話す機会ができてよかったです!
- ・そざいをえらんだり、どこにつけるかくふうして考えるのが楽しかったです.
- ・ゴミを上手に使って物にして、くっつけたりえらんだりするところが勉強になったし楽しかったです.
- ・ゴミで色々な物を作って楽しかったです.妹のネコがかわいかったです.またやりたいです.
- ・ゴミでおもしろいものがつくれるってしってたのしかったです.またやりたいです.つくるのがたのしかった.

3.4 事業報告書

取組項目：イベントの報告書

イベント報告

1. 日時 令和3年9月18日（土）10時00分～13時00分，15時00分～17時30分
2. 場所 イオンモール出雲
3. 参加者 イオンモール出雲にいる小学生以下のお子さま約50人
イオンチアーズの方々約10人
4. 目的 島根県の海洋ごみをアートピースとして捉え，参加者の方々に作品を作りながら海洋ごみの現状を楽しく知ってもらうため
5. 内容
(1) 海洋ごみを用いたアート作品づくり体験を実施した。
(2) 海洋ごみで制作したアート作品の展示を実施した。



アート工作の様子



アートピース選びの様子



出来上がった作品の様子

2021年9月20日



報道関係者各位

しまね LINK

60人が参加！

**イオンモール出雲で「海ごみでオリジナル作品を
つくろう！」を開催しました！**

2021年9月18日 10時 イオンモール出雲

しまね LINK は、島根県の海洋ごみをアートピースとして捉え、参加者の方々に作品をつくりながら海洋ごみの現状について知ってもらうため、9月18日に「海ごみでオリジナル作品をつくろう！」を開催いたしました。

このイベントは、次世代へ海を引き継ぐために、海を介して人と人とがつながる“日本財団「海と日本プロジェクト」”の一環です。



イベント概要

- ・小学生以下のお子さまに、海洋ごみを用いて思い思いのアート作品を作る体験をしていただきました。
- ・日程：9月18日
- ・開催場所：イオンモール出雲 1F もめんコート
- ・参加人数：約60人
- ・協力団体：イオン、ジオパーク推進協議会、株式会社 山広

オリジナル作品をつくってみよう！

イオンモール出雲で、小学生以下のお子さまに、海を旅し島根の海岸にたどり着いた海洋ごみを実際に見ていただきました。参加されたお子さまから、「素材を選んだり、どこに使うのか工夫し考えるのが楽しかったです。」「ごみを上手に使って物にして、くっつけたりえらんだりするところが勉強になったし楽しかったです。」「またやりたいです。」などの言葉をいただきました。また、お子さまの保護者の方からは、「家でもやってみようと思います。」「実際に落ちているごみと触れ合うことで、海への関心が深まりました。」「子どもにリサイクルについて話す機会ができてよかったです。」など、海の現状を楽しく学ぶきっかけづくりとなる、素敵なイベントとなりました。



アートピースを知る

今回のイベントでは、「アートピースを知る」きっかけづくりを大切にしました。海と離れた場所で何気なく生活していると海洋ごみを知る機会は多くないと思われます。イベント会場のイオンモール出雲に訪れた方たちの中には何気なく通りがかり参加した方もいます。ショッピングモールでは物を買う目的で訪れる方も多いと思いますが、そのような方々に「アートピースを知る」ことで海洋ごみを楽しく学びながら知ってもらい、物を大切にしたいという想いでイベントを開催しました。海洋ごみには、プラスチックをはじめ様々なものが存在し、多くは陸、つまり私たちの生活から生まれてしまっているのです。ショッピングモールで買い物をするとき、一人一人が「それが本当に必要なものなのか」を少し考えるだけで将来の海洋ごみは減少するかもしれません。アート作品作りだけではなく、実際の深刻な海洋ごみの現状やビーチクリーンの写真も展示し、見ていただくことで海と私たちの生活が密接に関わっていることを知ってもらえるよう取り組みました。



団体概要

団体名称 : しまね LINK
本社所在地 : 島根県松江市東津田町 765-3
電話番号 : 080-3379-0989
代表理事 : 石神夏萌
設立 : 2020年04月01日
URL : [https://facebook.com/しまね link-106662844793439](https://facebook.com/しまねlink-106662844793439)
活動内容 : 「私たちが、まず感じ、楽しく学ぶ。」ことを大切にしながら、海の問題に興味を持っている方だけではなく、環境問題に興味がない方や日常生活で海と関わりを持つことが少ない方にも、島根県海ごみ問題に興味を持ってもらうようなきっかけづくりを行っています。



日本財団「海と日本プロジェクト」

さまざまなかたちで日本人の暮らしを支え、時に心の安らぎやワクワク、ひらめきを与えてくれる海。そんな海で進行している環境の悪化などの現状を、子どもたちをはじめ全国の人が「自分ごと」としてとらえ、海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、オールジャパンで推進するプロジェクトです。

<https://uminohi.jp/>

お問い合わせ先

しまね LINK 広報担当 : 高尾朋佳

電話 : 090-5166-5684

メールアドレス : shimanelink3377@gmail.com

しまね LINK は、日本財団「海と日本プロジェクト」の一環として、次世代へ海を引き継ぐため、海を介して人と人がつながることを目的として、本事業を実施しています。

4. 海岸清掃×焼きいも

4.1 イベント概要

- ・ イベント名：ビーチクリーンと焼きいも食べようの会
- ・ 日時：令和3年10月24日
- ・ 場所：島根町小波海岸
- ・ 参加数：15名
- ・ 新規参加者数：8名

4.2 イベントの様子



ビーチクリーンの様子



ビーチクリーン後の様子（一時的にマスクを外して撮影）



焼きいもの準備をする様子



焼きいもを食べながら交流する様子

4.3 アンケート結果

□アンケート回答数：10

性別	人数（名）
男性	1
女性	2
その他	0

年代	人数（名）
10代	0
20代	1
30代	0
40代	1
50代	1
60代	0
70代	0
80代	0

イベントに参加した人	人数（名）
あなた（ご自身）	1
お子さま	0
あなたのお子さまと、あなたご自身（または保護者）両方	2

お子さまの年齢	人数（名）
未就学児	0
小1-小3	2
小4-小6	1
中学生	0
高校生	0

居住地	人数（名）
島根県松江市	2
島根県松江市島根町	1

イベントを知ったきっかけ（複数回答）	人数（名）
口コミ	0
テレビ	0
新聞・雑誌	0
WEB サイト	1
SNS	0
学校行事	0
通りがかった	0
その他	2
・知人からの紹介	(1)
・回答なし	(1)

参加理由（複数回答可）	人数（名）
海が好き	3
子どもに（海を）体験させたかった	1
海に興味があり、イベント内容も面白そう	2
海に興味はないが、イベント内容が面白そう	0
子どもだけで参加できる	0
親子で参加できる	2
自由研究の題材になる	0

費用がかからない・安価	0
知的好奇心が満たされそう	2
SDGsに興味があった	1
学校行事として	0
子どもが興味を持ったから	0
海の幸（食）に興味があった	0
その他	0

海への関心は高まったか	人数（名）
高まった	3
高まらなかった	0

☆海への関心の高まり度 100%

イベントの満足度	人数（名）
満足したし、また参加したい	3
満足したが、1回でいい	0
どちらともいえない	0
一部満足できなかったが、また参加してもいい	0
満足できなかった.もう参加しない	0

☆満足度 100%

（※満足したし、また参加したいと満足したが、1回でいいと回答した人の割合）

⇒その理由

- ・同じ場所での複数のイベントに参加しており、季節の移り変わりによって良さがより深まったため。

○感想

- ・普段、焼いもをすることがなく、とても新鮮な体験に思われた.イベントに参加することで、新たな交流が生まれた.更に参加したいと思える内容であり、大変満足している.
- ・やはりプラごみの多さが気になりました.自分に無理なくできることから.”自然を守ること””自然をさらに美しくすること”を心がけます.

4.4 事業報告書

取組項目：イベントの報告

イベント報告

1. 日時 令和3年10月24日（日）13時30分～17時00分
2. 場所 島根町小波海岸
3. 参加者 島根町の方々&一般参加者 計15名
4. 目的 秋を楽しみながら海洋ごみの現状を知ってもらうため
5. 内容
 - (1) 自己紹介で海でやってみたいことを共有した後、島根町小波海岸でのビーチクリーンを実施した。(60分)
 - (2) 各自で準備した焼きいもを食べながら参加者と交流した。

状況写真



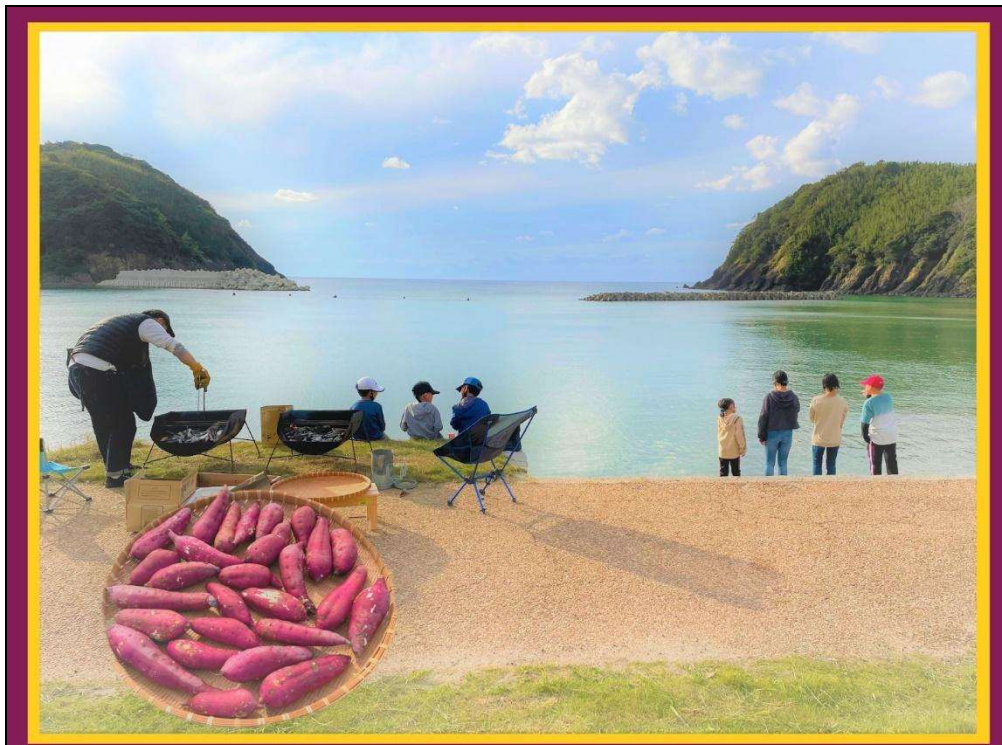
ビーチクリーン後の集合写真（撮影時のみマスクを取っています）



ビーチクリーンの様子



焼きいもを準備する様子



焼きいもを食べながら交流する様子1



焼きいもを食べながら交流する様子2

2021年10月27日



報道関係者各位

しまね LINK

15人が参加！

**島根町小波海岸で「ビーチクリーンと焼きいも食べようの
会」を開催しました！**

2021年10月24日（日） 13時30分～17時 小波海岸

しまね LINK は、秋を楽しみながら海洋ごみの現状について知ってもらうため、10月24日に「ビーチクリーンと焼きいも食べようの会」を開催いたしました。

このイベントは、次世代へ海を引き継ぐために、海を介して人と人とがつながる“日本財団「海と日本プロジェクト」”の一環です。





イベント概要

- ・開催概要：ビーチクリーンと焼きいもを楽しむイベント
- ・日程：2021年10月24日（日）
- ・開催場所：島根町小波海岸
- ・参加人数：15人

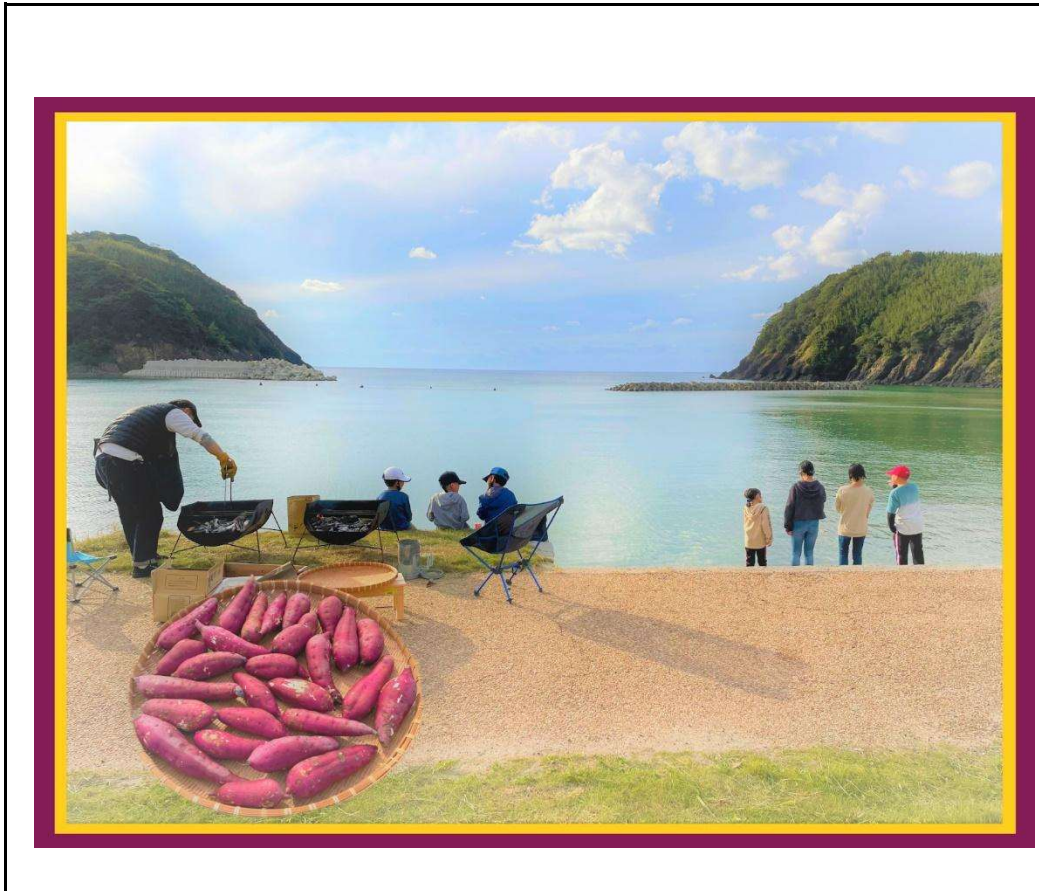
海で食べる絶品焼きいも

はじめに参加者のみなさんとのご挨拶で、海でしてみたいこととお話ししていただいた後、焼きいもの準備をしました。ビーチクリーンをしている間は焼きいものおいしいにおいがただよい、いつもと違った秋らしいビーチクリーンになりました。その後、きれいになった海岸でゆっくりとお話しながら、島根大学の先生が作られているおいしい焼きいもをいただきました。みなさんから「やはりプラごみの多さが気になりました。自然を守ること”自然をさらに美しくすること”を心がけます。」「イベントに参加することで、新たな交流が生まれました。」というお声をいただき、海洋ごみについて楽しく学べる素敵なイベントになりました。



季節を楽しむイベントにビーチクリーンも仲間入り?!

今回のイベントでは、「秋を満喫しながらビーチクリーンを日常のひとつとして楽しむきっかけづくり」を大切にしました。日本には春・夏・秋・冬の季節があり、それぞれの季節にちなんだ行事がたくさん存在します。例えば、秋には「スポーツの秋」にちなんだ運動会・スポーツ大会、「読書の秋」にちなんだ読書を楽しむイベント、「食欲の秋」にちなんだ秋の食べ物を楽しむイベントなどです。このように日本の季節を楽しむことは私たちにとってとても馴染みの深いものです。そこで、ビーチクリーンも季節にちなんだイベントとして感じ楽しんでいただけるよう、今回のイベントでは「食欲の秋」と「スポーツ（運動）の秋」を満喫できるイベントを開催しました。ビーチクリーンをすることで、未来を担う世代に海的美しさを伝え守ることができ、さらにコーヒ一片手においしい焼きいもを食べながら、美しくなった海岸で心地よくのんびりとした時間を過ごして、参加者のみなさんと交流ができるという秋にぴったりのイベントとなりました。今後も季節にちなんだイベントを実施し、ビーチクリーンを日常のひとつとして楽しんでいただき、みなさんに海的美しさを守る大切さを感じていただけるような取り組みを続けていきます。



団体概要

団体名称 : しまね LINK

本社所在地 : 島根県松江市東津田町 765-3

電話番号 : 080-3379-0989

代表理事 : 石神夏萌

設立 : 2020年04月01日

URL : [https://facebook.com/しまね link-106662844793439](https://facebook.com/しまねlink-106662844793439)

活動内容 : 「私たちが、まず感じ、楽しく学ぶ。」ことを大切にしながら、海の問題に興味を持っている方だけではなく、環境問題に興味がない方や日常生活で海と関わりを持つことが少ない方にも、島根県の海洋ごみ問題に興味を持ってもらうようなきっかけづくりを行っています。



日本財団「海と日本プロジェクト」

さまざまなかたちで日本人の暮らしを支え、時に心の安らぎやワクワク、ひらめきを与えてくれる海.そんな海で進行している環境の悪化などの現状を、子どもたちをはじめ全国の人が「自分ごと」としてとらえ、海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、オールジャパンで推進するプロジェクトです。

<https://uminohi.jp/>

お問い合わせ先

しまね LINK 広報担当：高尾朋佳

電話：090-5166-5684

メールアドレス：shimanelink3377@gmail.com

しまね LINK は、日本財団「海と日本プロジェクト」の一環として、次世代へ海を引き継ぐため、海を介して人と人がつながることを目的として、本事業を実施しています。